



校報しののめ 7月号

令和8年7月7日 松山市立東雲小学校



「さんかくなあに ～みんなちがって、みんな正解～」

校長 山内 望

6月17日(水)、本校では人権・同和教育の視点に立った参観授業と講演会を行いました。

参観授業は、全ての学級が道徳や学級活動の授業を公開しました。平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様に御来校・御参観いただき、誠にありがとうございました。

講演会は、松山市人権啓発講師の 稲葉 良恵(いなば よしえ) 様をお招きし、本校5、6年生の子どもたちと地域の皆様に向けて、「さんかくなあに ～みんなちがって、みんな正解～」というテーマでご講話いただきました。自作の紙芝居を用いて、参加者と対話しながら進めていただいたおかげで、「同じものを見ても、一人一人感じ方や考え方は違うこと」「人と違うことは当たり前だということ」「違っていることはすばらしいこと」などを学ぶことができました。

本校の教育目標「自分のよさを発揮し、ともに伸びる東雲の子の育成」の実現を目指し、学級や学年団を中心に、「違いを認め、支え合える集団づくり」に取り組んでいます。また、年間を通じた異年齢集団活動や月1回の「いじめ0の日」の活動の工夫・充実に向けた取組も継続中です。

もうすぐ夏休みが始まり、ご家庭や地域の中で過ごす時間が長くなります。お忙しいとは思いますが、1日1回、食事などの機会を捉えて、お子様の思いや考えに耳を傾けながら語り合う時間を大切にいただければと思います。



下校時の車での迎えについて

日頃より、子どもたちの安全な登下校に対して、御協力いただきありがとうございます。

本校の登下校は、徒歩もしくは公共の交通機関を利用することにしてはいますが、様々な事情がある場合のみ車の送迎を許可し、その際守っていただきたいことを、4月9日付けの配付文書「お車での児童の送迎に関するお願い」でお伝えしています。

しかし、6月に入り、特に雨の日の下校時の車の台数が多く、危険と感ずることがあったり、生活道として使用している近隣の皆様の御迷惑になっていたりすることが多々ありました。

そこで、現状を改善するために、**4月9日付けの配付文書を再確認**していただくとともに、以下の3点をお願いします。地域の皆様の御理解・御協力がある学校のことを考えていただき、子どもたちの安全な登下校のために、よろしくお願いします。

- 日赤の敷地内(駐車場・業者搬入通路等)には、絶対に進入しない。
- 愛媛大学側から進入し、道路左側・東向きに停める。
- 長時間、車を停めた状態で待つことがないようにする。